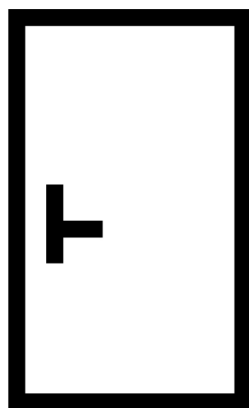


令和 6 年度

東京芸術文化相談サポートセンター「アートノト」の実績について

(令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月)



アートノト

令和 7 年 6 月 11 日

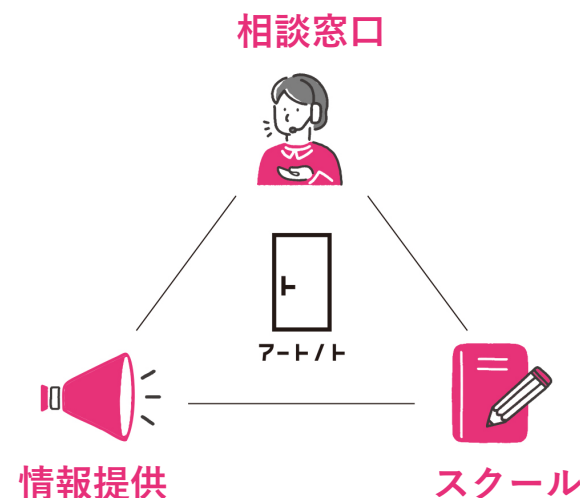
発行：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

■東京芸術文化相談サポートセンター「アートノト」について

東京芸術文化相談サポートセンター「アートノト」は、東京都内で活動するアーティストやあらゆる芸術文化の担い手の持続的な活動を支援し、新たな活動につなげるプラットフォームです。

オンラインを中心に、専門家等と連携しながら、

- (1) お悩みや困りごとを相談する「**相談窓口**」
 - (2) 活動に役立つ情報を手に入れる「**情報提供**」
 - (3) 活動に必要な知識やスキルを身につける「**スクール**」の
- 3つの機能で総合的にサポートします。



令和6年度の主な取組

●社会の動きを捉えて支援策を充実

- ・デフリンピックとその先を見据え、鑑賞サポート等の専門家による相談窓口の強化
- ・アクセシビリティ、フリーランス新法、ハラスメント、AI、気候変動など、最新の社会課題をテーマに講座や情報提供等を実施

●さらなる認知拡大・利用促進に向けて

- ・文化イベント等で出張相談窓口を開設し、対面での相談対応を実施
- ・LINE公式アカウントの開設や公式noteでのコラム発信など、様々なプラットフォームで活動に役立つコンテンツを発信



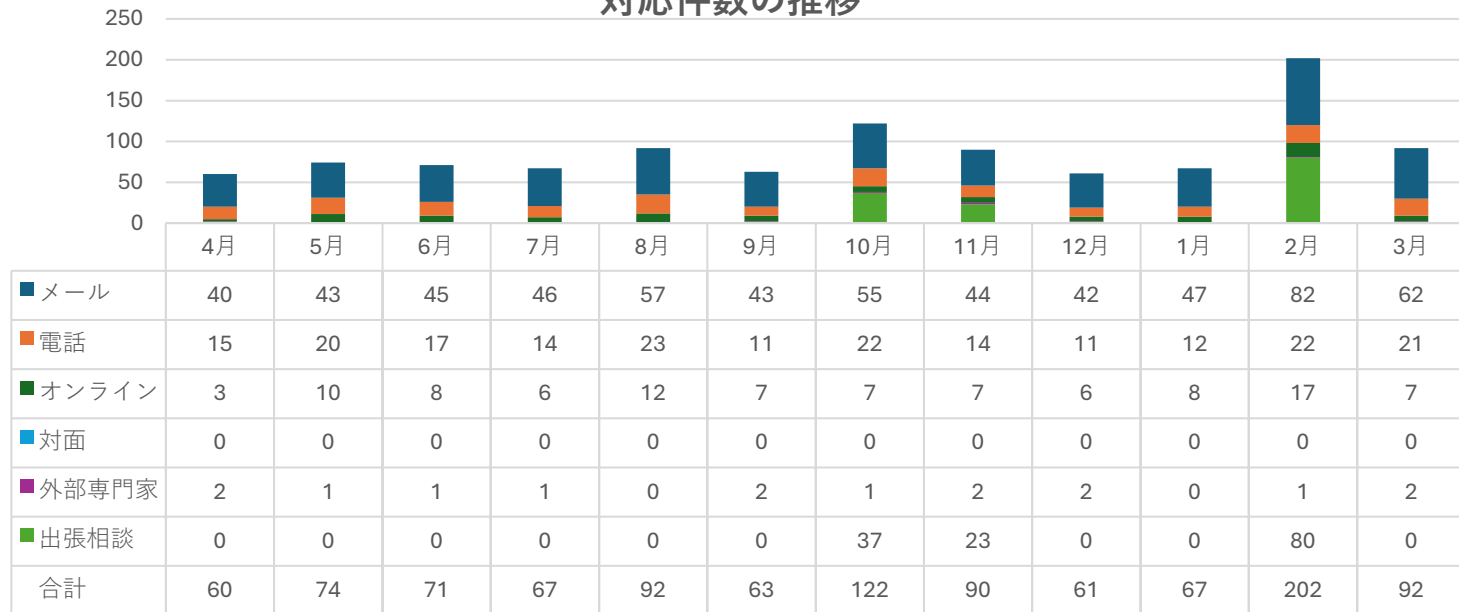
(1) 相談窓口

アーティストやあらゆる芸術文化の担い手が直面するさまざまなお悩みや困りごとについて、芸術文化の知識・経験を持つ相談員が対応し、**解決に向けてお手伝い**。ご相談の内容によっては適切な関係機関におつなぎしたり、必要に応じて弁護士等の外部専門家を紹介しました。

a. 対応件数（合計1,061件）

- 月間の対応件数は令和5年度の平均47件/月から令和6年度は平均77件/月に増加（出張相談を除く）。
- 出張相談では、11日間で計140件の相談対応。相談内容では、ステップアップについての相談が最も多く、契約や法務、ハラスメントに関する相談が少ない傾向は、通常の相談窓口と異なる。

対応件数の推移



集計期間：令和6年4月～令和7年3月（※令和6年10月12日～14日「MEET YOUR ART FESTIVAL 2024」、10月29日～11月3日「クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー だれもが文化でつながる国際会議2024」、令和7年2月1日、2日「ART JOB FAIR 2025」内で行った出張相談を含む）



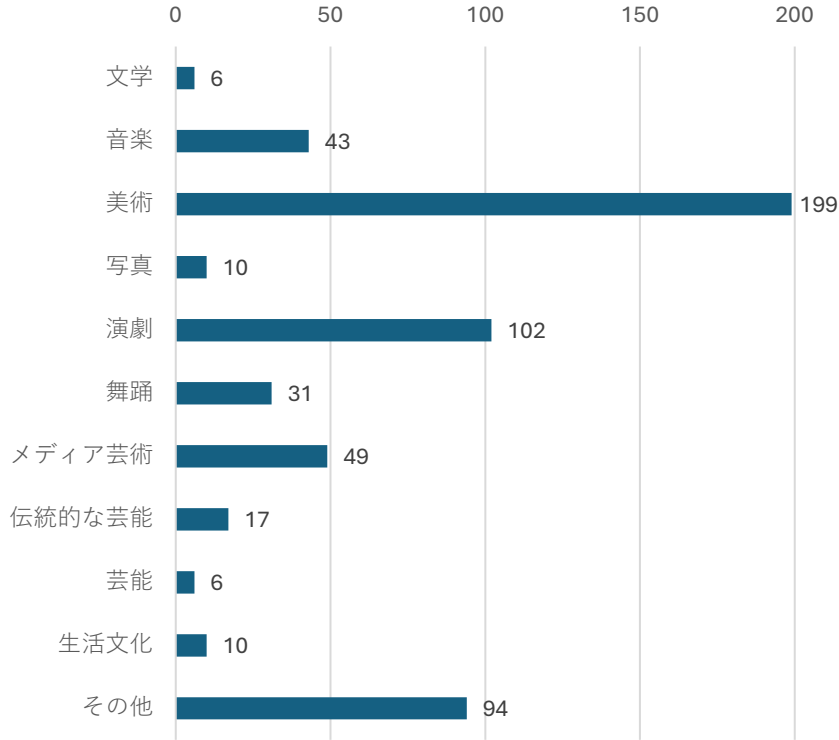
b. 活動分野別件数・相談内容別件数

■美術分野からの相談が最も多く、全体の3割以上を占める。

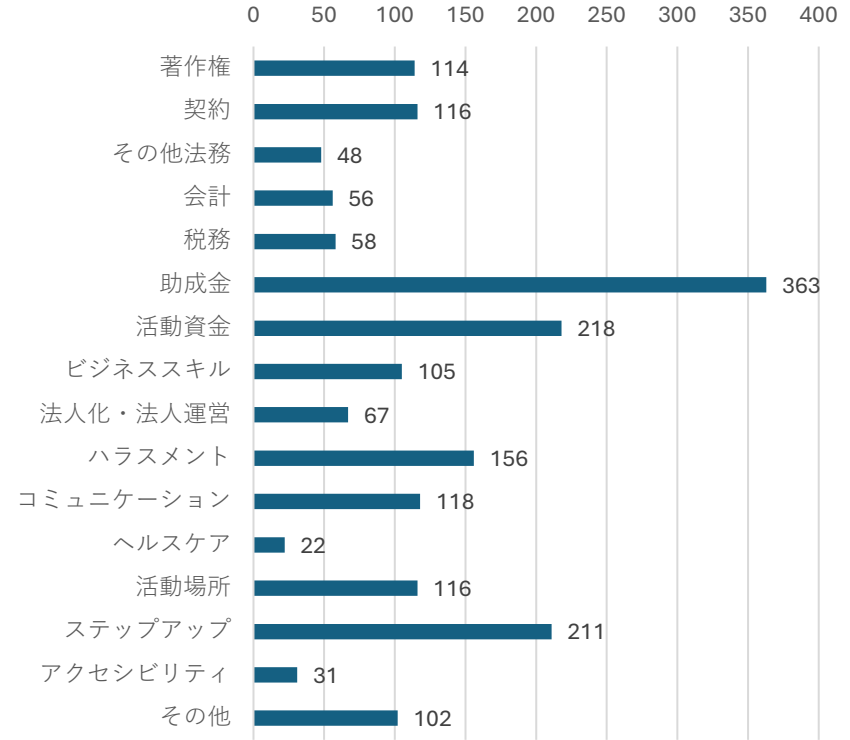
■助成金や活動資金に関する内容が最多。次いで、ステップアップ、ハラスメントなどの相談が多い。

活動分野別件数

〈単一回答〉



相談内容別件数



※ N = 567（活動分野について回答が得られた件数）

※ 「その他」には園芸・食文化、建築、アート活動とボランティア活動の複合形等が含まれる。

※ N = 1,901（1件につき複数の内容に対応する場合あり）

※ 「アクセシビリティ」は、令和6年5月31日に項目設置

※ 「その他」にはスタッフの探し方、作品の管理、表現の内容に関して等が含まれる。



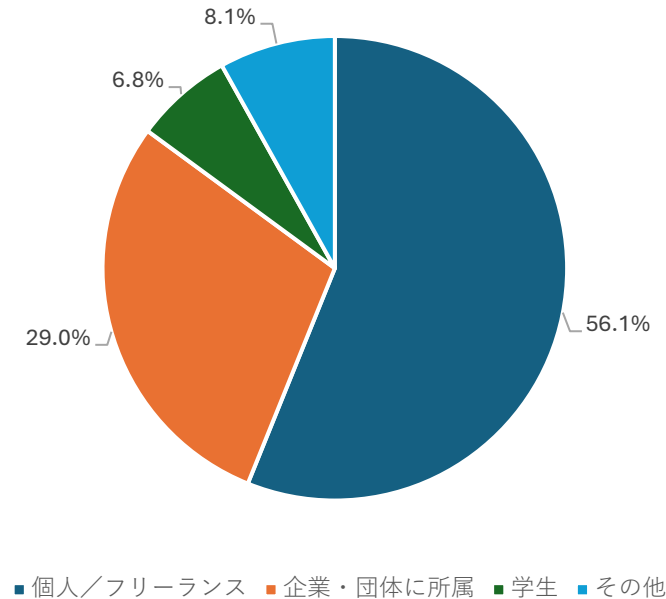
c. 相談者の活動形態、職種等

■活動形態の半数以上が個人／フリーランス

■職種等については、半数以上がアーティスト、実演家、デザイナー、クリエイターなど

活動形態

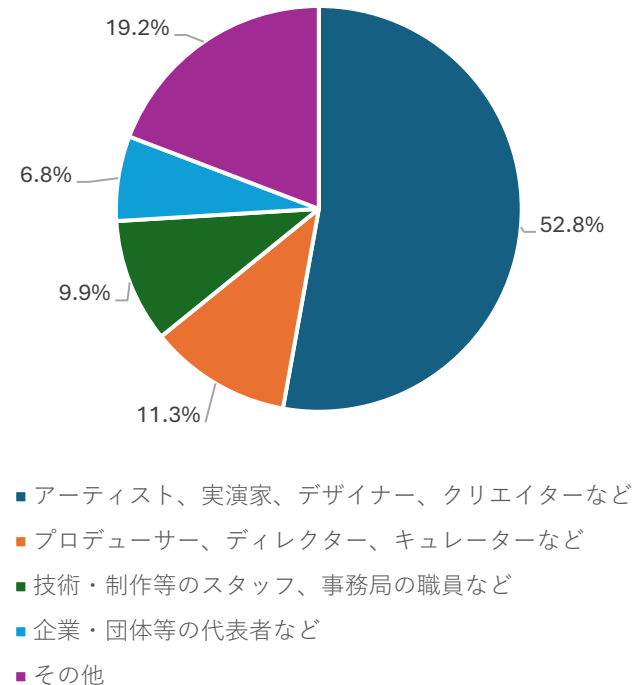
〈単一回答〉



※ N = 556（活動形態について回答が得られた件数）
 ※ 「その他」には劇団を主宰、ボランティア等が含まれる。

職種等

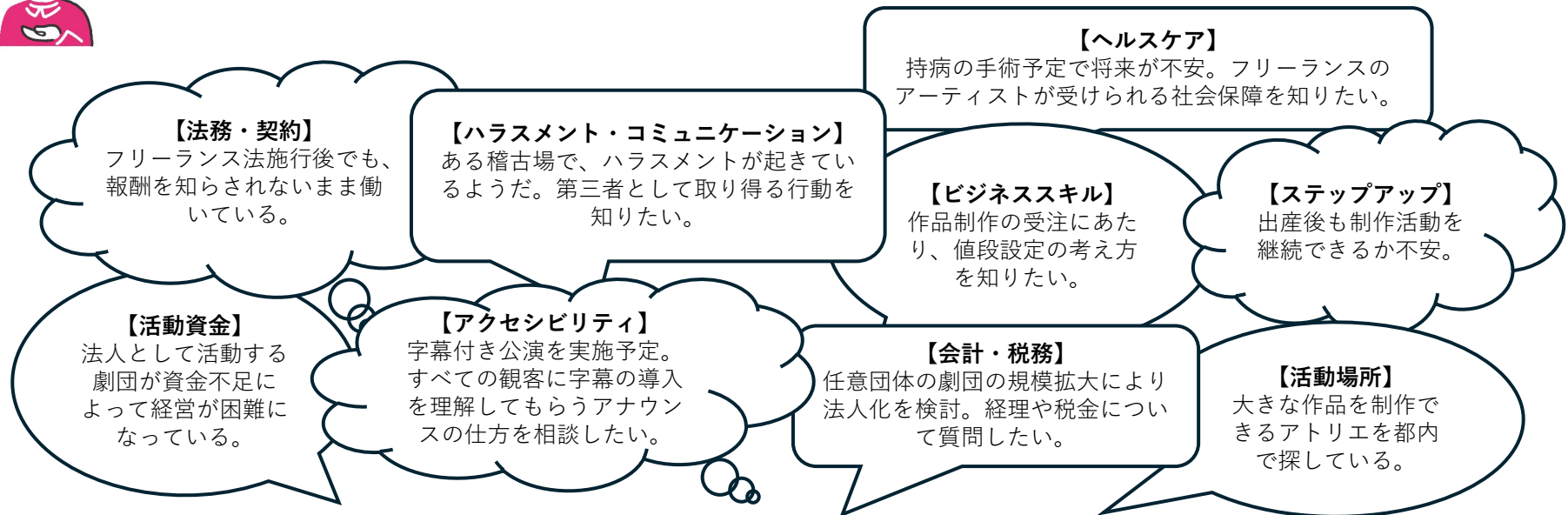
〈単一回答〉



※ N = 547（職種等について回答が得られた件数）
 ※ 「その他」には会社員、教諭、自治体職員等が含まれる。



d. 相談事例



アートノトには、さまざまな分野のご相談が寄せられます。
1件ずつ、丁寧にお伺いし、それぞれの相談に合わせた対応をしております。

芸術文化の知識・経験を持つ相談員が対応します。

- ・ 複雑な状況や出来事をじっくりヒアリング
- ・ 相談者の状況に合わせた助成金などの情報を提供
- ・ 法人化する目的や法人の種類等、検討するポイントを一緒に整理
- ・ 大学卒業後のキャリアについて、自身の経験をもとにアドバイス
- ・ 作品輸送業者に依頼する際の注意点を助言、など



必要に応じて弁護士、税理士、社会保険労務士などの外部専門家や専門機関へおつなぎします。

- ・ 公演のアーカイブ配信に係る権利関係
- ・ 所属事務所退所に係る契約内容の有効性
- ・ 法人化した後の税務関係手続への対応
- ・ 同僚との関係の悩みについて公認心理師と面談を実施
- ・ フリーランス・トラブル110番等をご案内、など





e. 相談対応事例

実際の相談対応事例を紹介します。



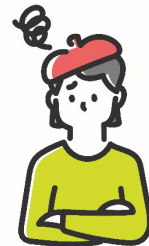
【法務のご相談】

Q. フリーランス法が施行されたにもかかわらず、報酬を知らされないまま仕事が始まっています。仕事が始まる前に契約書の取り交しをお願いしたが、まだもらえていません。



【ハラスメントのご相談】

Q. ある稽古場でハラスメントと思われることが起きていると聞きました。業界の安全な現場を守るために、自分たちにできることはないでしょうか。



【会計・税務のご相談】

Q. 任意団体の劇団を主宰しています。劇団の規模拡大に伴い、法人化を検討していますが、源泉徴収などの基礎知識がありません。経理や税金について相談したいです。

【窓口の対応】

フリーランス法に関する特設サイトや、この法律違反についての申出窓口をご案内しながら、相談者が置かれている不安な状況に寄り添い対応しました。また、契約トラブルや未払い問題などの相談ができるフリーランスのための無料相談窓口を紹介しました。

【窓口の対応】

ハラスメントに関する法律のご紹介や現場にハラスメント相談窓口が設置されている場合の確認すべきポイントを助言したほか、ハラスメント防止に役立つアートノトの講座や公式noteの記事を紹介しました。

【窓口の対応】

法人化の目的や専門家に聞くべきポイントについて相談員と一緒に整理し、外部専門家（税理士）へのスムーズな相談実施につなげました。



f. 相談者からの声

相談窓口を利用された方からお寄せいただいた声を紹介します。
※一部抜粋・要約あり。

【相談窓口について】

- 具体的な解決を望んでいたというよりは**心理的な拠り所として相談できたのが大きかった**です。
- **演劇に詳しい相談員**と話せたのが助かりました。
- **相談事例を事前に確認**できると、どのような相談ができるのか分かりやすいと思います。

【相談員の対応について】

- **背中を押していただき、行動することの大切さを再認識**することができました。
- **問題の所在が明確になり、解決に向けての方法が現実的に**見えてきたことで、身動きが取れそうです。
- ハラスメントの相談に、**気持ちの面での共感や信頼**を寄せいただき、安堵しました。
- 電話でも**丁寧に親身に傾聴**してくださり、ここ数日の**心理的な負担が軽くなる**思いでした。

【出張相談について】

- 受付番号を伝えることで**後日相談窓口**に継続して相談できる配慮が嬉しかったです。
- 電話やメールでの相談は**気軽に**利用しやすく便利ですが、**対面での相談は空気で読み取ってもらえることも多く、継続して欲しい**と感じました。

【外部専門家相談を終えて】

- 外部専門家（弁護士）に相談して、**法律家の立場から契約について丁寧に分かりやすく説明**していただき、大変助かりました。

【提供した情報について】

- 活動場所について自分でも検索していましたが、**今まで知らなかった情報を提供**してもらい、**新たな創作活動につなげる**ことができました。





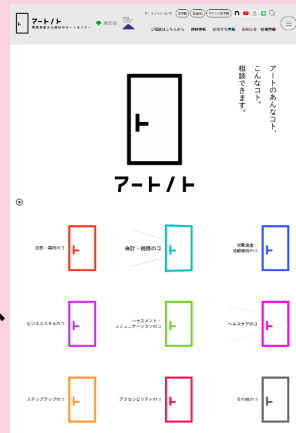
(2) 情報提供

芸術文化活動を行ううえで生じる会計・税務、活動資金・活動場所、ハラスメントなどさまざまな悩みや困りごとの解決に役立つ情報を提供。ウェブサイト、YouTube、note、LINEなど、複数のメディアプラットフォームを活用して情報を一元的に発信しました。

公式ウェブサイト

アートノトの相談窓口や講座情報の他、芸術文化活動におけるお役立ち情報を9つのテーマで発信。

「活動資金・活動場所」へのアクセスが特に多く、次いで、「ハラスメント・コミュニケーション」、「アクセシビリティ」、「会計・税務」が多い傾向



公式YouTubeチャンネル

実施した講座のアーカイブや研修の動画を配信。令和6年度は**38の動画**を公開

■主な再生リスト

- ・ファンドレイジング講座
- ・ビジネススキル講座
- ・国際活動講座
- ・アクセシビリティ講座 他



公式note

第一線で活躍する専門家による「アートノトお悩みお助け辞典」や事業実施レポートなど、芸術文化活動において役立つコラムを発信。アーティストの力や助けになる相談窓口を紹介した「頼れる！おすすめ相談窓口のご紹介」を開始。令和6年度は**22の記事**を公開



LINE公式アカウント

アートノトの講座やイベント、コンテンツ更新のお知らせをはじめ、助成や支援プログラムなど、芸術文化の活動を行う上で役立つ情報をタイムリーに発信。相談への申込や講座ページへのアクセスも容易に。





情報提供事例

●LINE公式アカウント NEW!

プッシュ型の情報提供を求める要望を契機に、令和6年4月に開設。芸術文化の活動に役立つ**タイムリーな情報を定期配信**。LINEの画面から相談への申込画面や講座ページにもアクセスできるようになりました。

【お届けしている主な内容】

- ・アートノト実施講座・出張相談等イベント情報
- ・公式noteや公式YouTubeチャンネルに関する新着情報
- ・アーツカウンシル東京 助成プログラム情報
- ・研修プログラムや活動支援プログラム情報
- ・企画募集（オープンコール）、コンクール情報など



●公式noteでは、「頼れる！おすすめ相談窓口のご紹介」を開始 NEW!

アートノト以外にもアーティスト等の力や助けになる相談窓口を紹介するマガジン。令和6年度は2つの窓口を取材し、アーティスト等がどのような場面で利用できるのか、事例を挙げて紹介しました。

- ・ **フリーランス・トラブル110番**—トラブル解決のための助言から和解あっせん手続まで。弁護士が無料でサポートしてくれる相談窓口
- ・ **ワンストップ総合相談窓口**—資金繰りや事業計画、補助金・助成金の申請など、幅広い内容に対応。中小企業診断士などの専門家に無料で相談できる窓口





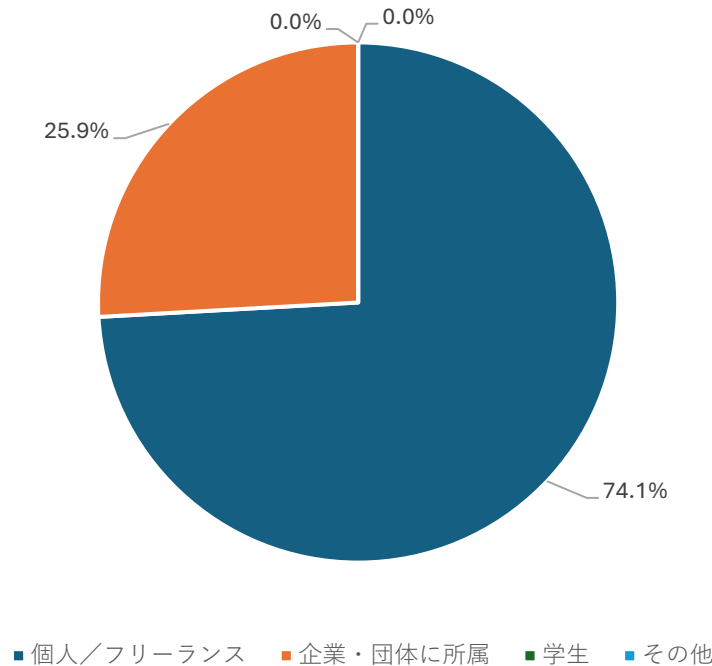
a. LINE公式アカウント利用者の活動形態、職種等

- 個人・フリーランスでの活動形態が7割以上を占める。
- アーティスト、実演家、デザイナー、クリエイターなどの職種が約半数を占める。

LINE公式アカウント利用者アンケート 実施期間：令和7年3月3日（月）～3月31日（月）
LINE友だち数：1,048 回答数：85 回答率：8.1%

活動形態

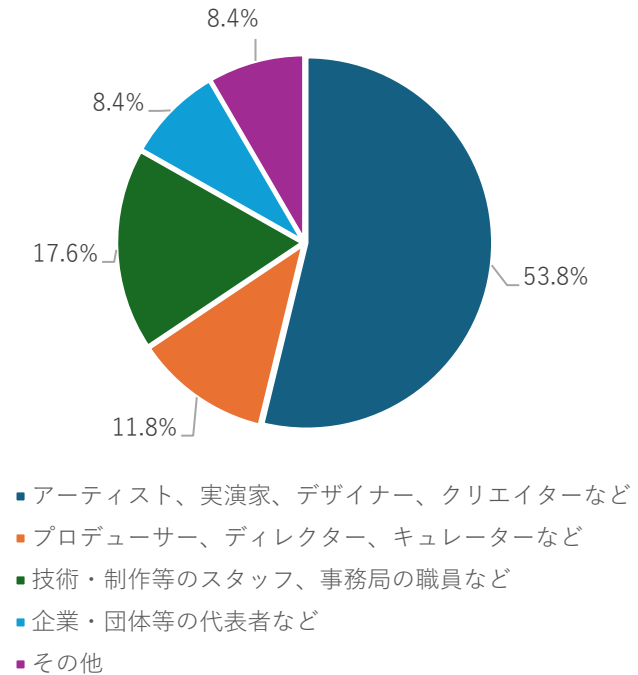
〈単一回答〉



※ N = 85

職種等

〈単一回答〉



※ N = 85

※ 「その他」には音楽教室主宰に該当する等が含まれる。

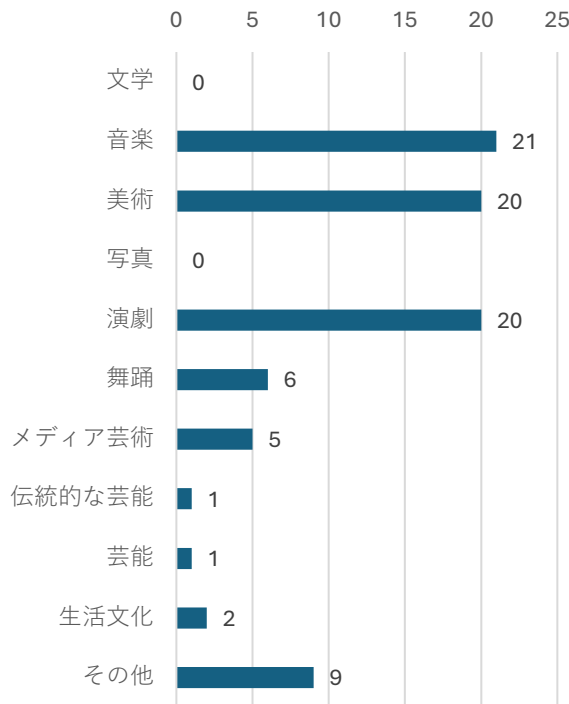


b. LINE公式アカウント利用者の活動分野、活動を行う上で関心のあること

■音楽、演劇、美術分野が多い。

■活動資金に関する関心が最も多い。次いで法律や契約について、活動場所についてが多い。

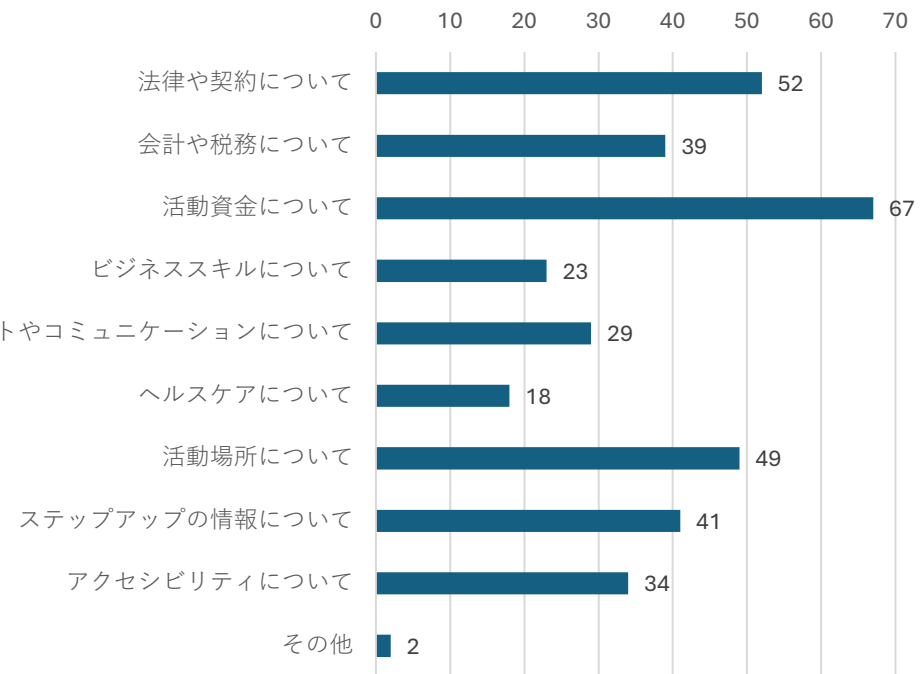
活動分野 〈単一回答〉



※ N = 85

※ 「その他」にはアートプロジェクト、アーティスト・イン・レジデンス、ローカルアーティストの支援等が含まれる。

活動を行う上で関心のあること 〈複数回答〉



※ N = 354

※ 「その他」には社会保障、助成金申請の書類の書き方等が含まれる。





(3) スクール

4つのテーマを新たに開講し、ほぼすべての講座を公式YouTubeでアーカイブ公開。
第一線で活躍する講師をゲストに、創造の現場で必要不可欠な知識から時事的なトピックについての解説まで、9テーマ・39講座をオンラインを中心に受講料無料で開講しました。

a. 講座申込者数・動画視聴回数 24,263

*手話通訳・文字支援あり

講座名	開催時期	実施講座数	講座申込者数・ 動画視聴回数
アクセシビリティ講座 NEW !	令和6年5月～10月	8	6,748
ハラスメント防止講座	令和6年6月～9月	7	7,189
法務講座	令和6年8月～9月	2	1,086
社会保障・セルフケア講座 NEW !	令和6年10月～11月	4	2,623
会計・税務講座	令和6年11月～12月	3	1,008
国際活動講座 NEW !	令和6年12月～令和7年1月	2	927
ファンドレイジング講座 NEW !	令和7年1月～2月	3	1,094
ビジネススキル講座	令和7年1月～2月	4	1,834
キャパシティビルディング講座	令和6年8月～令和7年2月	6	1,754
合計		39	24,263

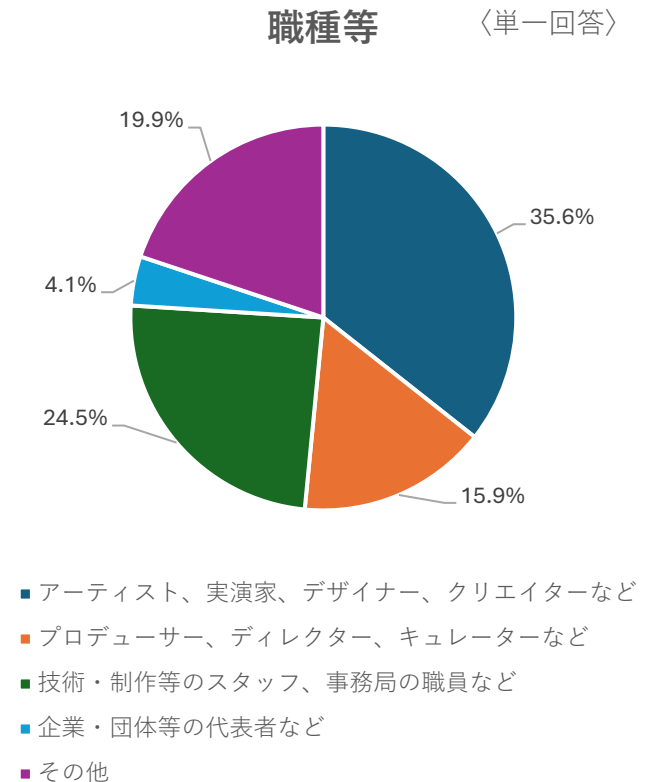
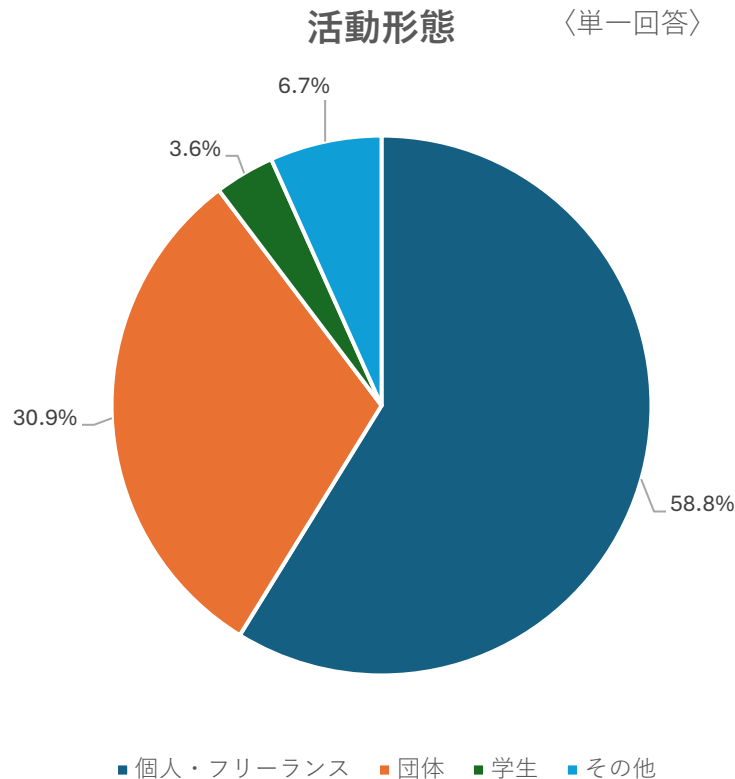
集計期間：令和6年5月～令和7年3月



b. 講座申込者の活動形態、職種等

■活動形態の約6割が、個人・フリーランス

■職種は、アーティスト、実演家、デザイナー、クリエイターなどが最多



※ N = 3,663 (活動形態について回答が得られた件数)

※ 「その他」には社会福祉法人、教員等が含まれる。

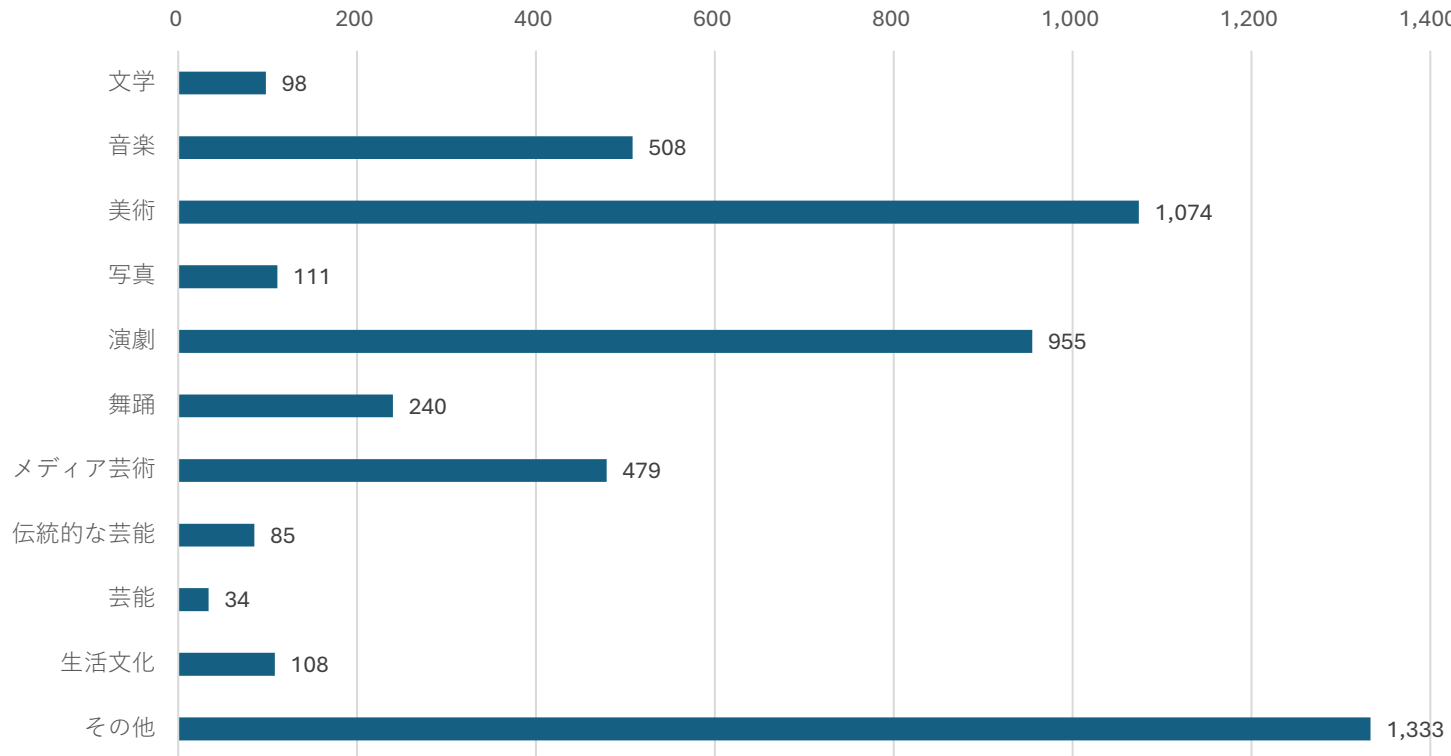


c. 講座申込者の活動分野

■美術分野が最多、次いで演劇分野が多い（その他を除く）。

■分野横断や特定のジャンルにとらわれない芸術活動などを行う申込者や建築、まちづくり、社会福祉、情報科学、博物館、ウェブデザイン、手話通訳といった多様な活動領域や職能の申込者が多い。

〈複数回答〉



※ N = 5,025（活動分野について回答が得られた件数）

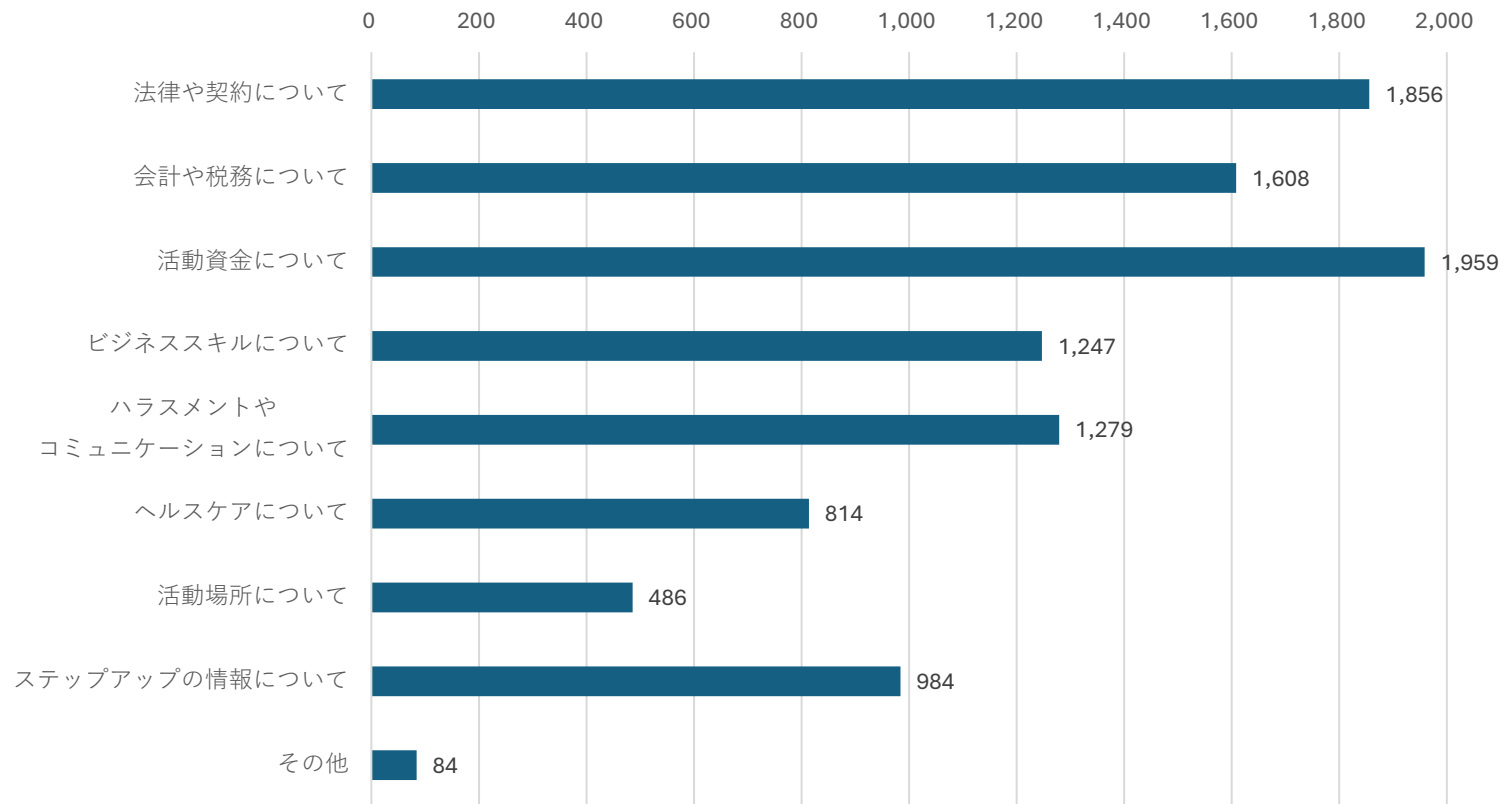
※「その他」には建築、制作会社事務職、クラフト、まちづくり、芸術療法、社会福祉、情報科学、空間設計、権利擁護・情報提供、国際協力、博物館、障害者支援、ウェブデザイン、手話通訳といった特定のジャンルにとらわれない活動が含まれる。



d. 講座申込者の活動を行う上で気になること

- 活動資金についてが、最も関心が高い。
- 次いで法務・契約と会計・税務についてが、関心が高い。

〈複数回答〉



※ N = 10,317（活動を行う上で気になることの回答が得られた件数）



e. 受講者の声

講座を受講された方からお寄せいただいた声をご紹介します。
※一部抜粋・要約あり。

【アクセシビリティ】

- ・ 合理的配慮についてコンサートやイベントと重ねながら考えることができました。
- ・ アクセシビリティの向上は、多様な人々、多様な視点、多様な実感があると再認識しました。
- ・ 個々の障害や状況を、当事者意識をもって考えることの重要性和難しさを体感しました。
- ・ リラックスパフォーマンス等を開催する際のパンフレットの文言やMCの話し方等、参考にしたいと思いました。

【法務】

- ・ フリーランス法について、明日から役に立つであろう内容でした。
- ・ 苦手な法務なので繰り返しアーカイブが観られるのもありがたいです。
- ・ 進化の早いAI講座は今後も定期的に行って欲しいです。

【社会保障・セルフケア】

- ・ さまざまな制度について、自力で調べるための足掛かりを得られました。
- ・ 子供が生まれたばかりの自分にとって知りたかった子育て関連の内容があり、良かったです。
- ・ 「今更聞けない常識だから」と思っている人が多そうな制度も、略すことなく丁寧に説明してくれたのが良かったです。
- ・ さまざまな困りごとに寄り添って考えられている講師の誠実さを感じました。

【ハラスメント防止】

- ・ アンコンシャス・バイアスにまつわるたくさんの気づきがあり、視野が広がる講座でした。
- ・ 無料でここまでの知見を得られる講座は大変ありがたいです。
- ・ それぞれの立場を想像しながら行う相談対応ワークショップは発見だらけでした。たくさんの方に知ってもらいたいです。
- ・ アサーティブコミュニケーションの学びで色々な知識や思考に触れて、もっと気持ちよく楽しい創作活動ができる人が増えてほしいと思いました。

【会計・税務】

- ・ 分かりやすくかみ砕いた講義により、難しいと思っていた確定申告が自分でできそうです。
- ・ 開業したばかりですが、何をどう準備すればいいか分かり安心しました。
- ・ 税金にまつわる一連の流れの見取り図を把握できました。
- ・ 源泉徴収は難しいイメージでしたが、すごくわかりやすく、楽しく身になる講座でした！



e. 受講者の声

講座を受講された方からお寄せいただいた声をご紹介します。
※一部抜粋・要約あり。

【国際活動】

- 国内の仕事とは違い、海外での活動はトラブルはつきものだと深く認識し、しっかり準備しようと思いました。
- これまで個人で環境問題に取り組んできましたが、今後は身近な関係者とも意見交換してみようと前向きな気持ちになりました。
- レクチャーが分かりやすく、質疑応答も参考になりました。

【ビジネススキル】

- 訪問先での席次、電話する際の心構えなど企業や団体訪問の際に必要な内容が取り上げられていて参考になりました。
- これまでビジネスマナーを学ぶ機会がなかったため、名刺の置き方も知らなかったのがありがたいです。
- リアルな場面を想定しながらの実践的な講座で、実際のアートプロジェクトに関わっている講師の体験が活きている点が本当に勉強になりました。
- アーティストとしてのブランディングを組み立てる考え方が実践的で非常に参考になりました。
- SNS広報の「手段」を伝える講座は数多くありますが、運用にあたって押さえるべき重要なポイントを分かりやすく教えてもらえて良かったです。

【ファンドレイジング】

- さまざまな場面で活用できそうな手法を学び、知見を得られました。
- 5W1Hの理論など系統立てて言語化していただき良かったです。
- 自分の表現活動で寄付を求めることに抵抗がありましたが、事例を知り自分にもできるかもしれないと感じることができました。
- クラウドファンディングを実施する側、支援する側の両方に役に立つ内容でした。

【キャパシティビルディング】

- 創造環境の改善に試行錯誤している方の話を聞けて、勇気づけられました。未来に希望を抱きながら行動したいです。
- 自分を深掘りするキーワードをもらえました。
- これからの活動に対する心強さを得られました。



(3) アートノトの人気講座をご紹介します

NEW!

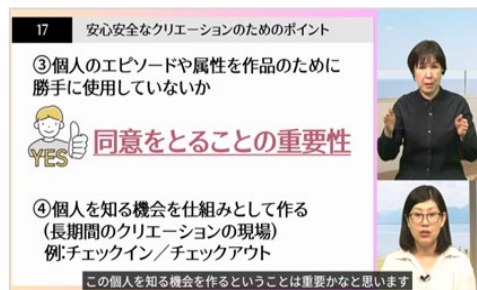
● アクセシビリティ講座

- 鑑賞者一人ひとりの背景や特性を尊重し、**多様な人々のニーズに応じた方法を学ぶ機会**を創出
- 鑑賞サポートの**実践者と多様な鑑賞者を講師やゲスト**に迎え、具体的な工夫や実践手法について解説・紹介
- アクセシビリティの基礎知識や鑑賞サポートのさまざまな取組を紹介する「**鑑賞サポート入門**」研修動画3編も公開し、**鑑賞サポート助成の申請要件**としても活用



● ハラスメント防止講座

- 創造活動に取り組むすべての人にとって、**風通しのよい安心安全な創作・活動の環境づくり**を学ぶ機会を提供
- 相談対応やガイドライン作成を想定した**実践講座**、ハラスメントを起こさない環境づくりのための**ストレス・マネジメント**や**アンコンシャス・バイアス**などの講座を開催
- 「**現場実践編**」は、令和6年度で最多の視聴回数**3,029回**を記録!



NEW!

● 社会保障・セルフケア講座

- あらためて知っておきたい**社会保障**や持続的な活動につながる**セルフケアの基本**を学ぶ機会として新設
- もしものときに**活用できる制度や仕組み、実践的な取組**について**専門家が解説**
- 実践者が聞き手役**として受講生と共に学ぶ回も開催。「**創造活動を続けるために、心と身体のセルフケアを知ろう**」は特に人気の回

